

硝酸・HNO₃

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<ul style="list-style-type: none"> ○ 適切な呼吸器保護具（送気マスク、空気呼吸器、酸素呼吸器）適切な保護手袋（ネオプレン製）、適切な眼の保護具（化学飛沫用ゴーグル）、適切な顔面保護具、適切な保護衣（全身の化学用保護衣、耐酸スーツ等）を着用すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 飲み込んだ場合…口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。 ○ 眼に入った場合…水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。 ○ 皮膚に付着した場合…直ちに、汚染された衣類を全て脱ぐこと。直ちに医師に連絡すること。皮膚を速やかに流水又はシャワーで洗うこと。汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。 ○ 吸入した場合…空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 ○ 完全密閉系及び完全密閉装置でのみ取り扱うこと。 ○ 工程の密閉化、局所排気、その他の設備対策を使用する。 ○ 可燃物や酸化されやすい物質との混触を避けること。 ○ 周辺での高温物の使用を禁止する。 ○ 空気中の濃度をばく露限度以下に保つために排気用の換気を行うこと。 ○ 接触、吸収又は飲み込まないこと。 ○ 固着していない粒子を皮膚から払いのけ、冷たい水に浸し、湿った包帯で覆うこと。 ○ 屋外または換気の良い区域でのみ使用すること。 ○ 環境に放出しないこと。 ○ 取り扱い後にはよく手を洗うこと。 ○ この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 金属腐食のおそれ ○ 重篤な皮膚の薬傷（腐食性、重度の皮膚熱傷、痛み、皮膚黄変） ○ 重篤な眼の損傷（腐食性発赤、痛み、重度の熱傷） ○ 吸入すると生命に危険（灼熱感、咳、息苦しき、意識喪失） ○ 呼吸器の障害 ○ 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器、歯の障害 ○ 経口摂取…腐食性腹痛、灼熱感、シヨック